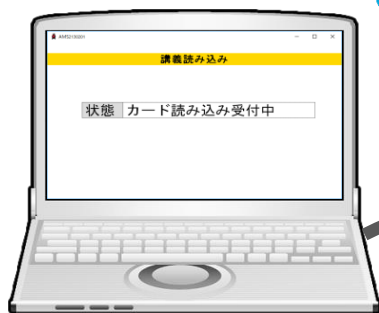
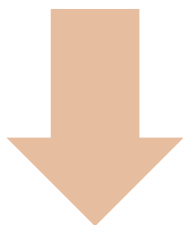


従来の紙媒体での出席管理では、データ分析や対応が遅れがちでした。

出席入力と同時にデータとして登録することで、データ分析、学生対応を迅速に実施できます。

紙媒体の出席簿を再度データ入力する手間も省け、教職員の **負担軽減** にも効果があります。



ICカードをリーダーにかざす事により出席状態が確認されます。

スキャンタイミングは、運用方法に合わせた設定可能
(開始・終了とってもよし、開始だけでもよし)

授業の開始時刻・終了時刻管理により、「遅刻」、「早退」の自動設定が可能
(「時限登録」設定が必須)



カードリーダーがなくてもPC画面から出欠登録も行えます。

出席状況は、サーバー上に蓄えられます

PC画面から出欠状況の登録・更新が可能
(打刻データに関係なく、出欠状況を登録できます)



「出席簿データ」及び「出席打刻データ」をcsv形式のファイルにダウンロードが可能

スマートフォンを用いた
スキャン端末ソフト



本システムは、下記のような構成・運用となります。

基幹システム

お客様がお持ちの仕組み

➔ 出席管理システム

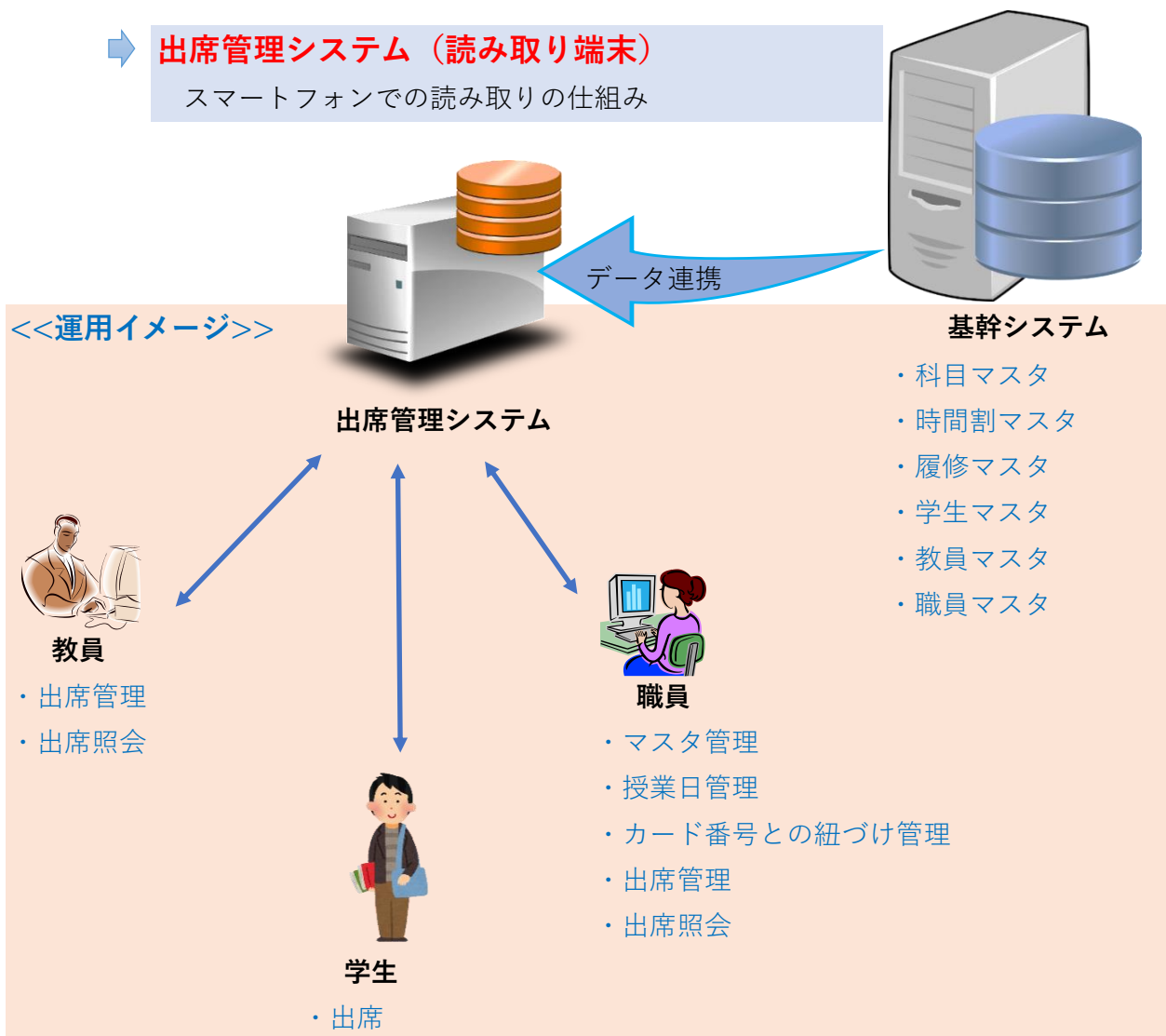
出席管理データを格納・管理する仕組み

➔ 出席管理システム（カードによる出席）

カードの打刻データから出席を登録

➔ 出席管理システム（読み取り端末）

スマートフォンでの読み取りの仕組み



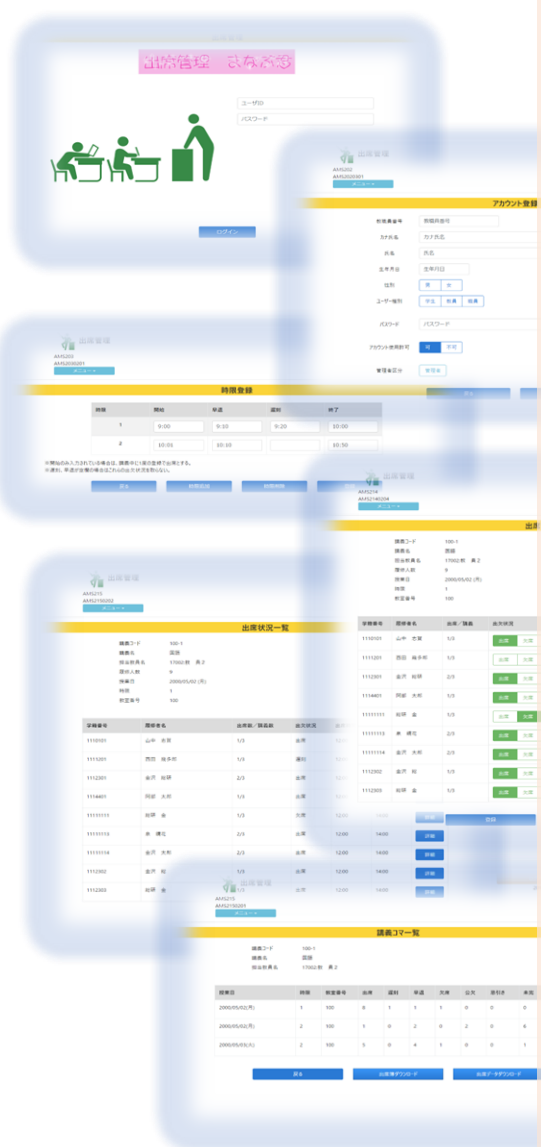
データ連携の構築に関して

既に存在する基幹システムと出席管理システムの連携部分の構築に関しては、**カスタマイズ対応**となります。

基幹システム納入業者側での対応も可能となるよう、情報提供実施も可能です。

システム機能を下記に列挙いたします。

システムの各種マスタの管理機能や打刻データの照会・ダウンロード等の機能があります。また、画面での出欠状況の登録も行えます。



管理機能

◆ アカウント管理

－管理機能操作ユーザの管理

◆ 時間帯設定

－時限の開始/終了時間の管理

◆ 自動更新設定

－データ同期の時間、ON/OFF設定
(対象：時間割・授業日・履修)

◆ 基幹データ取込

－基幹データの一括取込
(対象：時間割・授業日・履修)
－取り込み履歴の照会

◆ 出欠講義管理

－時間割・授業日・履修から出席
管理する講義の登録

◆ 学生管理

－学生の管理(個別・一括登録)

◆ 教員管理

－教員の管理(個別・一括登録)

◆ 職員管理

－職員の管理(個別・一括登録)

◆ カード情報管理

－カードと学生等の紐づけ管理

◆ 出席登録(画面)

－画面での出欠登録

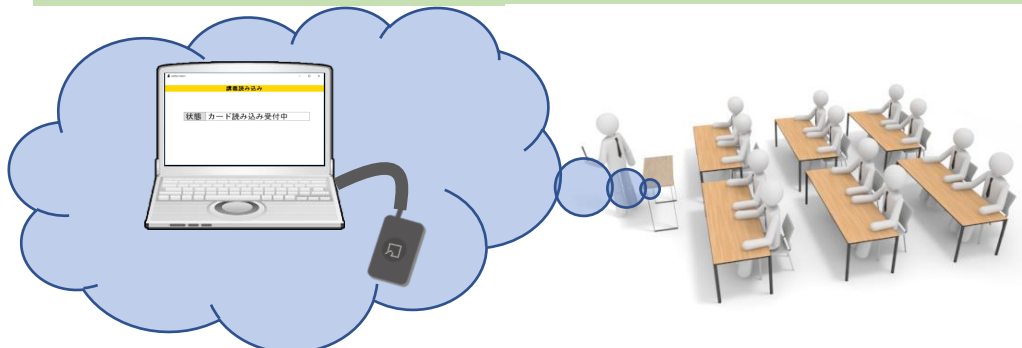
◆ 出欠講義一覧表示

－出欠状況照会、ダウンロード

出席管理システム

導入をご検討の方へ。

出席に伴う担当教員の作業負担軽減



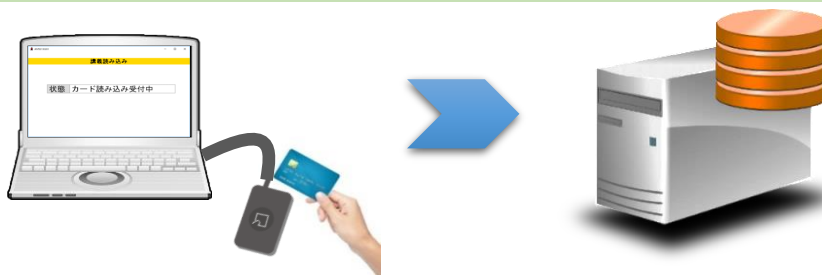
- ◆ 出席で点呼等を行わずとも、学生が順次カードの読み込みを行っていただくことで打刻データを収集いたします。
- ◆ 担当教員に出席に伴う作業負担をかけずに、講義に専念していただけます。

手軽な設備で実現可能



- ◆ 教室設備を導入せずとも講義時の出席は、カードリーダー用アプリ起動端末とカードリーダーがあれば、どこでも使用できます。
※出席管理に接続できるネットワーク環境は必要です。

打刻データの即時収集



- ◆ カードリーダー用アプリに溜め込むことなく、読み取った打刻データを出席管理システムへ登録いたします。

出席管理システム

カードとカードリーダーを用いて、手軽で簡易な運用を実現します。

授業での出席受付の開始・終了も、出席打刻もカードリーダーを読み込ませるだけの簡易利用で操作に悩むことはありません。

1

授業開始時に担当教員のカードを読み込ませることで、開始する講義情報を取得し、読み取る準備を行います。



該当講義が複数存在した場合は、一覧が表示されますので、選択してください。

2

出席した学生のカードを読み込むことで打刻データを登録します。



打刻時刻により、遅刻、早退のルールに従い、自動判定されます。

運用例として・・・

一開始と終了の2回打刻することで、講義途中での中座を抑制します

3

講義終了時に担当教員のカードを読み込ませることで、講義の打刻終了を行い、カードリーダー機能を終了します。



カード読み取りによる出席受付を終了
(以降の出席打刻は無効です)

出席管理システム

読み取った打刻結果の取得、出席状況のダウンロードが行えます。

本システムで保管された打刻データ、登録・更新した出席状況をファイルにダウンロードできます。

The screenshot shows the '出席管理' (Attendance Management) system interface. At the top, there is a header with the system name and user information. Below that, a yellow bar indicates the '講義コマ一覧' (Lecture Overview). The main content area displays a table with columns for '授業日' (Lecture Date), '時間' (Time), '教室番号' (Classroom Number), '出席' (Attendance), '遅刻' (Late), '早退' (Early Exit), '欠席' (Absent), '公欠' (Public Absence), '愚引き' (Absence), and '未完' (Incomplete). Below the table, there are three buttons: '戻る' (Back), '出席簿ダウンロード' (Download Attendance Book), and '出席データダウンロード' (Download Attendance Data). Two blue arrows point from the '出席簿ダウンロード' and '出席データダウンロード' buttons to document icons below.

授業日	時間	教室番号	出席	遅刻	早退	欠席	公欠	愚引き	未完
2000/05/02(月)	1	100	8	1	1	1	0	0	0
2000/05/02(月)	2	100	1	0	2	0	2	0	6
2000/05/03(火)	2	100	5	0	4	1	0	0	1

出席簿ダウンロード

- ◆ 講義に対する受講学生1名につき、1行で開講コマの出席状況を羅列したファイルをダウンロードします。

出席データダウンロード

- ◆ 講義に対する打刻データを1行としたファイルをダウンロードします。

保管資料として管理するもよし、基幹システムに取り込み一元管理するもよし

資料請求・価格・デモンストレーションのご相談等、お気軽にお問合せください。

924-0838 石川県白山市八束穂3丁目11番地

株式会社 金沢総合研究所

システムソリューション事業部 076-274-0090(代)

KRI 学校経営のICTパートナー
株式会社 金沢総合研究所

22.11.29